

会員の皆様方に日本臨床神経生理学会第 50 回記念大会の 演題募集再延長のお知らせ

学会員の皆様におかれましてはコロナ対策でお忙しいことと存じます。2020 年 11 月 26 日～28 日に京都国際会館(京都市)で開催を予定しております標記学術大会は、教室を挙げて鋭意開催準備に当たっているところでございます。昨今の COVID-19 拡大の影響で日本整形外科学会や日本神経学会を始め、多くの学会が Web 開催など開催形式を変えての実施あるいは実施準備をしているところです。今年の学術大会は第 50 回の記念大会と言うこともあり、多くの特別プログラムや行事を予定しており、あくまでも現地開催を第 1 目標に準備を進めつつ、2 波 3 波の予想がつかない現状においては、あらゆる可能性を想定しながら慎重に検討を重ねて参りました。その結果、主催校と致しましては、本学術大会は on site+ Live 配信から完全 Web 形式まで複数の開催形式を準備し 9 月の理事会において最終的な開催形式を決定するという結論に至りました。本件につき、7 月 12 日に開催されました理事会においてこの方針が認められ正式に決定致しましたのでご報告申し上げます。

1. 現地通常開催+ライブ配信

現状では最も良い環境となった場合の第 1 案として以下のように準備を進めております。すなわち現地での通常開催を行いつつ、現地に集まらない参加希望者に Live 配信を行います。会場は全て定員の半分の入場者で座席間隔をあけて着席して頂くため、これまで予定していた会場よりも広い会場を取り直し、マスクの着用や、出入口に手指消毒薬を設置し、感染予防策を徹底して講じる予定です。会場に来られない参加希望の会員の先生方のために、シンポジウムを含めて全 8 会場に Live 配信を行う予定です。自宅でも会場にいるのと同じ講演が聞くことができますが、質問はチャットを利用する予定ですので、環境が許せば是非現地で活発な討論をしていただければ幸いです。一般演題は全てポスターの予定ですが、現地でのポスター発表は 3 密を防ぐことが難しい事を考慮し、展示は行いますが集合しての発表は中止し、自由に閲覧しながら少人数でディスカッションをしていただく予定です。このように、新しい生活様式の下での新しい学術大会の姿を当学会が率先して範を示すことが出来ればと考えております。

2. 完全 web 開催

一方では、緊急事態宣言や県を跨ぐ移動が困難な事態となっていることも想定し、第 2 案として完全 web 開催も準備させていただく予定です。この場合には予め音声付きの Power Point (PP) を事前にご提出いただき、11 月 26 日から 28 日の間に全てプログラム通りに全会場での進捗通りに配信し、現地で開催予定であった学術大会を web 上で実現したいと思っております。シンポジウムなどは、座長が挨拶した後、シンポジストの皆様の発表を音声付き PP で流し、皆様ご存じの Zoom での会議のように、座長を交えたディスカッションを演者間で行い(状況により京都国際会館の小会場またはご自宅で演者は参加)そ

の様子を参加者に配信する予定です。この場合にはポスター発表は3分程度の音声付きPPを予めご提出いただき、オンデマンドで閲覧可能とし、質問はチャットで行って頂く事を考えております。

いずれのパターンを実行することになっても、すべて11月26日から28日の日程でプログラム通りに実施する予定ですので、皆様方におかれましては、ぜひ一層の演題応募を頂きたいをお願いする次第でございます。このご報告を見られてから演題応募を希望される先生方のために今回はさらに7月31日まで演題の公募再延長を実施致します。奮ってご応募頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

2020年7月16日

第50回日本臨床神経生理学会学術集会会長
関西医科大学整形外科学講座主任教授
齋藤貴徳